

一農ネット交流会 in 農林水産省を開催しました！！

当日は、北は北海道から南は熊本県まで計33名の皆さんが参加。第1部では奥原経営局長・山口審議官との意見交換を開催。

- ・「JAや市にいろいろ相談するが、相談自分の地域は新規就農者を受け入れる気がないように感じる」
- ・「市の対応が良くなく、給付金の相談に行く際も、農林水産省ホームページの資料などを打ち出してもって行って、やっと動いてくれる状態」
- ・「自分の場合は、周りの農家との縁でまだ何とかなっているが、農業青年クラブや指導農業士の方々との関わりもなく、そもそも地域的に情報が入ってこないように感じる」

といった切実な悩みや、「自分が営農する地域には農地が余っていると感じている。現に企業も参入しているし、もし困っている方がいれば来て欲しいと思う」という情報、

また、「水田農業の輸出産業化も重要と考えており、特に中国のマーケットには注目しているのだが、農林水産省としてはどう考えているか。」といった逆質問まで飛び出し、盛況のうちに意見交換は終了。

続いて第2部は11名ずつ3つのグループに分かれての意見交換。この第2部では、現状の経営の課題などについて参加者の皆に聞いてみたい！という要望が多かったことを受け、各グループ参加者のお一人に進行役になっていただき、農林水産省職員もサポートしながら、参加者同士での意見交換を通じて課題の解決方法等を見出していく形として開催。

全てはお伝えしきれないのですが、各グループとも、経営面積の拡大、機械や施設の導入、青年就農給付金や青年等就農資金を含めた資金繰り、農地や販路の確保、農協改革・・・実に多種多様な意見が飛び出し、参加者全員で熱い意見が交わされ、所定の時間をあっという間に終了。

終了後、参加者の皆さんから、「全国の新規就農者と出会い、大変貴重な経験になった」、「分科会での進行役をさせて頂いたのがすごく勉強になった」、

そして、「またこうした機会があれば必ず出たい」、「地域でも開催して欲しい。その時は絶対参加します！」というコメントもいただきました。

参加者の皆さん、お疲れ様でした！そしてありがとうございました！

本年は、ぜひ地方でもこうした交流会をできる限り数多く開催したいと思っています。ご期待下さい！そして、一農ネットをこれからもよろしくお願いいたします！



一農ネット交流会 in 関東を開催しました！！

11月19日木曜日、「一農ネット交流会 in 関東」を関東農政局（埼玉県さいたま市）で開催しました。今回の交流会では、遠くは熊本県からの参加者を含めて17名の皆さんに参加していただきました。

第一部の全体会では、（株）日本政策金融公庫から、新規就農の具体的事例を基に経営が軌道に乗せることができた取組のほか、経営課題を洗い出すためのチェックポイントなどを分かりやすく解説していただきました。

また、関東農政局からは、生食用野菜の栽培から収穫、調製・出荷の間で食中毒の原因となる微生物の汚染を防ぐ衛生管理について話題提供を行いました。



会場の様子

続いて行われた第2部の分科会では、2つのグループに分かれ、自身が直面している課題などについて意見交換が行われました。

具体的には、農地の確保や都市農業の課題、研修先の選び方や中古農機具の探し方などについて先輩農家となる参加者の方から適確なアドバイスを受けつつ、熱い議論が交わされました。

所定の時間はあっという間に過ぎてしまい、熱い議論はそのまま懇親会へと引き継がれました。

参加者の皆さん、お忙しい中、お集まりいただき、本当にありがとうございました！



参加者の皆さん

一農ネット交流会 in 北海道を開催しました！！（平成 28 年 2 月 15 日）

平成 28 年 2 月 15 日、北海道庁（北海道札幌市）で、一農ネット交流会 in 北海道を開催しました。雪がちらつく中ではありましたが、独立・自営就農している方、就農に向けた研修中の方、雇用就農している方など、北海道各地から 25 名の方に参加していただきました。

<第 1 部：全体会>

厚沢部町の新規就農者から、ご自身の新規就農の経緯、経営内容や作物の栽培方法、失敗談まで、わかりやすく発表いただきました。

参加者から、その内容についてさまざまな質問が寄せられました。

《全体会の様子》



<第 2 部：分科会>

3 グループに分かれ、将来の就農に向けた課題や、経営上の課題などについて、意見交換が行われました。

具体的には、

- 新規就農に当たって、どれだけ資金を用意したか
- 新規就農に当たって、どのような資格や知識を得るべきか
- 地域における冠婚葬祭の関わり方はどうしているか
- パートなど労働力の確保はどうしているか
- どのように自己研鑽しているか
- 農産物加工の良い事例はあるか などなど。

それぞれの関心事項について、参加者の方から様々な意見や改善策が出され、活発な意見交換が行われました。

参加者の皆さん、お疲れ様でした！そしてありがとうございました！

